

ウォルター・スコット優良成長企業ファンド（資産成長型）

ファンドの全組入銘柄について

2024年2月13日

平素は当ファンドをご愛顧賜り、厚く御礼申し上げます。

2023年11月30日時点での当ファンドの全組入銘柄をご紹介します。

ウォルター・スコット優良成長企業ファンド（資産成長型）の組入れ全銘柄情報（1/2）

No.	銘柄名	国・地域名	業種名	比率（%）
1	ノボ・ルディスク	デンマーク	ヘルスケア	4.3
2	マイクロソフト	アメリカ	情報技術	3.9
3	リンデ	アメリカ	素材	3.5
4	アリマタシオン・クシュタール	カナダ	生活必需品	3.4
5	アンフェノール	アメリカ	情報技術	3.4
6	アドビ	アメリカ	情報技術	3.3
7	マスターカード	アメリカ	金融	2.8
8	ブッキング・ホールディングス	アメリカ	一般消費財・サービス	2.8
9	アルファベット	アメリカ	コミュニケーション・サービス	2.7
10	T J X	アメリカ	一般消費財・サービス	2.5
11	A D P	アメリカ	資本財・サービス	2.4
12	コンパス・グループ	イギリス	一般消費財・サービス	2.3
13	ストライカー	アメリカ	ヘルスケア	2.3
14	インテュイティブ・サージカル	アメリカ	ヘルスケア	2.3
15	コストコ・ホールセール	アメリカ	生活必需品	2.3
16	インディテックス	スペイン	一般消費財・サービス	2.2
17	ロレアル	フランス	生活必需品	2.2
18	ファスナル	アメリカ	資本財・サービス	2.2
19	キーエンス	日本	情報技術	2.2
20	信越化学工業	日本	素材	2.2
21	T S M C	台湾	情報技術	2.2
22	ナイキ	アメリカ	一般消費財・サービス	2.1
23	テキサス・インスツルメンツ	アメリカ	情報技術	2.1

ウォルター・スコット優良成長企業ファンド（資産成長型）の組入れ全銘柄情報（2/2）

No	銘柄名	国・地域名	業種名	比率 (%)
24	ペイチェックス	アメリカ	資本財・サービス	2.1
25	L V M Hモエヘネシー・ルイヴィトン	フランス	一般消費財・サービス	1.9
26	コグニザント・テクノロジー・ソリューションズ	アメリカ	情報技術	1.9
27	ネスレ	スイス	生活必需品	1.9
28	オールド・ドミニオン・プレート・ライン	アメリカ	資本財・サービス	1.9
29	カナディアン・ナショナル・レールウェイ	カナダ	資本財・サービス	1.9
30	シスコシステムズ	アメリカ	情報技術	1.8
31	A I Aグループ	香港	金融	1.8
32	エドワーズ・ライフサイエンス	アメリカ	ヘルスケア	1.7
33	C S L	オーストラリア	ヘルスケア	1.7
34	ロシュ・ホールディング	スイス	ヘルスケア	1.7
35	A S M Lホールディング	オランダ	情報技術	1.5
36	ウォーターズ	アメリカ	ヘルスケア	1.5
37	エクスペリアン	イギリス	資本財・サービス	1.4
38	フォーティネット	アメリカ	情報技術	1.4
39	S M C	日本	資本財・サービス	1.3
40	ザ・ウォルト・ディズニー・カンパニー	アメリカ	コミュニケーション・サービス	1.2
41	ブルーデンシャル	イギリス	金融	1.1
42	オライリー・オートモーティブ	アメリカ	一般消費財・サービス	1.1
43	ダッソー・システムズ	フランス	情報技術	1.1
44	ムーディーズ	アメリカ	金融	1.1
45	ウエスト・ファーマシューティカル・サービスズ	アメリカ	ヘルスケア	1.0
46	コグネックス	アメリカ	情報技術	0.8
47	ロンザ	スイス	ヘルスケア	0.5

※当資料の中で個別企業名が記載されている場合、それらはあくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドへの組み入れや今後組み入れることを示唆・保証するものではありません。国・地域名については、原則としてMSCI Inc.が提供するリスク所在国・地域に基づいて表示しています。業種名は、原則としてS&PとMSCI Inc.が共同で作成した世界産業分類基準（GICS）によるものです。比率は、純資産総額に対するものです。

（出所）ブルームバーグ、ウォルター・スコット、BNYメロン・インベストメント・マネジメント

直近の主な投資行動

購入銘柄

ムーディーズ

国・地域：アメリカ 業種：金融

投資行動：2023年11月に新規購入

👉 ここがポイント

- ✓ 1世紀にわたり、信用格付け業界のトッププレーヤーとして君臨。クレジット調査・分析サービス、リスク管理ソフトウェアなども提供。
- ✓ 収益の多くが継続的な契約に基づく。長期にわたり蓄積してきた信用力やブランド力、高度な専門性、データなどが参入障壁となっており、高い価格支配力を持つ。
- ✓ 魅力的な収益性と高いキャッシュ創出力が今後も続くと考え、新規に組み入れを行いました。

※当資料の中で個別企業名が記載されている場合、それらはあくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドへの組み入れや今後組み入れることを、示唆・保証するものではありません。国・地域名については、原則としてMSCI Inc.が提供するリスク所在国・地域に基づいて表示しています。業種名は、原則としてS&PとMSCI Inc.が共同で作成した世界産業分類基準（GICS）によるものです。上記はウォルター・スコットの助言に基づき大和アセットマネジメントが運用を行うウォルター・スコット優良成長企業ファンドの組入銘柄について紹介したものです。上記は当ファンドの理解を深めていただくため、当ファンドにおける主な投資行動を紹介しています。

(出所) ブルームバーグ、ウォルター・スコット、BNYメロン・インベストメント・マネジメント

直近の主な投資行動

売却銘柄

コネ

国・地域：フィンランド 業種：資本財・サービス

投資行動：2023年11月に全売却

← ここがポイント

- ✓ エレベーター大手。エレベーターのみならず、エスカレーターやビルの自動ドアの製造・設置、整備・改修などを手掛ける。
- ✓ 主力市場である中国での需要後退に加え、経営陣の交代に対する不透明感を受けて、中長期的な成長がより明確に期待できる企業に資金を振り向けるため、全売却をいたしました。

売却銘柄

イルミナ

国・地域：アメリカ 業種：ヘルスケア

投資行動：2023年11月に全売却

← ここがポイント

- ✓ 治療薬の開発などに使用される遺伝子解析装置のトッププレーヤー。
- ✓ 新機種へのアップグレードが想定より進んでいないことなど、成長への確信度が低下したことを理由に全売却をいたしました。

※当資料の中で個別企業名が記載されている場合、それらはあくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドへの組み入れや今後組み入れることを、示唆・保証するものではありません。国・地域名については、原則としてMSCI Inc.が提供するリスク所在国・地域に基づいて表示しています。業種名は、原則としてS&PとMSCI Inc.が共同で作成した世界産業分類基準（GICS）によるものです。上記はウォルター・スコットの助言に基づき大和アセットマネジメントが運用を行うウォルター・スコット優良成長企業ファンドの組入銘柄について紹介したものです。上記は当ファンドの理解を深めていただくため、当ファンドにおける主な投資行動を紹介しています。

（出所）ブルームバーグ、ウォルター・スコット、BNYメロン・インベストメント・マネジメント

組入銘柄のご紹介 (1/10)

1. ノボ・ノルディスク

デンマーク

デンマークの世界的製薬会社であり、糖尿病・肥満症治療薬のマーケットリーダー。同治療薬は、生活習慣の変化や悪化などを理由に構造的な需要増加が予想されている。

(デンマーク・クローネ) (2009年7月末～2023年11月末)



2. マイクロソフト

アメリカ

世界最大級のソフトウェア会社。Windows OSや企業向けソフトウェア・アプリケーションで独占的な地位を占めている。クラウド関連サービスをドライバーにしたさらなる成長が見込まれる。

(米ドル) (2005年7月末～2023年11月末)



3. リンデ

アメリカ

産業用ガスで世界トップクラス。顧客は多岐にわたり、複雑なビジネスである上に、設備投資も大きいいため、参入障壁が高い。また、長期契約が基本であり、安定的な収益が見込まれる。

※前身企業の投資開始は2010年10月。

(米ドル) (2018年10月末～2023年11月末)



4. アリマントーション・クシュタール

カナダ

「サークルK」ブランドで知られるコンビニエンスストア運営会社。優良な立地やブランド力、高い経営判断能力、コスト削減への意識の高さなどにより、業界をリードする成長や収益性を実現している。同業他社の買収でも成果をあげている。

(カナダ・ドル) (2017年8月末～2023年11月末)



5. アンフェノール

アメリカ

世界的なコネクタ・メーカーであり、設計から製造、販売まで手掛ける。同社のコネクタは、スマホや家電などから自動車、航空宇宙関連までさまざまな製品に使用される。経営陣は、コストコントロールや企業買収の見極めに優れた実績を持つ。

(米ドル) (2008年9月末～2023年11月末)



※当資料の中で個別企業名が記載されている場合、それらはあくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドへの組み入れや今後組み入れることを、示唆・保証するものではありません。国・地域名については、原則としてMSCI Inc.が提供するリスク所在国・地域に基づいて表示しています。各グラフの期間は、投資を開始した月の月末からとしています。

なお投資開始時期はウォルター・スコットが用いる同様の運用プロセスにより運用するいずれかの戦略で投資を開始した時期を示しており、当ファンドにおける投資開始時期とは異なります。上記はウォルター・スコットの助言に基づき大和アセットマネジメントが運用を行うウォルター・スコット優良成長企業ファンドの組入銘柄についてご紹介したものです。また、当ファンドの将来の成果を示唆・保証するものではありません。

(出所) ブルームバーグ、ウォルター・スコット、BNYメロン・インベストメント・マネジメント

組入銘柄のご紹介 (2/10)

6. アドビ

アメリカ

クリエイティブソフトウェアの世界的プロバイダー。画像や動画編集などのソフトウェアを手掛ける同社は、販売方法を売り切り型からサブスクリプション型へ転換し、より安定した利益成長を実現している。



7. マスターカード

アメリカ

世界シェア2位のクレジットカードブランドを持つ資金決済処理サービス会社。世界人口の増加や新興国などでの金融包摂の進展、キャッシュレス化のトレンドなどが事業の追い風。



8. ブッキング・ホールディングス

アメリカ

オンライン旅行予約サイト大手。ホテルを中心に、レンタカー、航空券、パッケージツアーなどの関連商品も手掛ける。アセットライトなビジネスモデルであることに加え、同業界における支配的な地位を背景に高い利益率やキャッシュフロー効率を誇る。

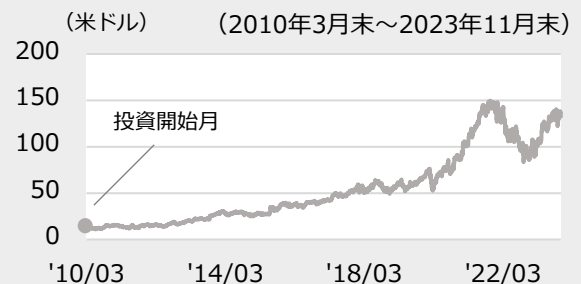


9. アルファベット

アメリカ

インターネット検索の世界首位Googleなどを傘下に持つ持株会社。子会社を通じ、広告やソフトウェア、消費者コンテンツなどを提供する。

※クラスAの株価を使用。現在はクラスCの株式を保有しています。



10. TJX

アメリカ

米国を中心にオフプライス・ストアを運営。売れ残った衣料品やホームファッションなどを格安で買い付け、お得感のある価格で販売する。百貨店などの伝統的な小売店からの市場シェア獲得や米国外への進出などを背景とした業績成長が見込まれる。



※当資料の中で個別企業名が記載されている場合、それらはあくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドへの組み入れや今後組み入れることを、示唆・保証するものではありません。国・地域名については、原則としてMSCI Inc.が提供するリスク所在国・地域に基づいて表示しています。各グラフの期間は、投資を開始した月の月末からとしています。

なお投資開始時期はウォルター・スコットが用いる同様の運用プロセスにより運用するいずれかの戦略で投資を開始した時期を示しており、当ファンドにおける投資開始時期とは異なります。上記はウォルター・スコットの助言に基づき大和アセットマネジメントが運用を行うウォルター・スコット優良成長企業ファンドの組入銘柄についてご紹介したものです。また、当ファンドの将来の成果を示唆・保証するものではありません。

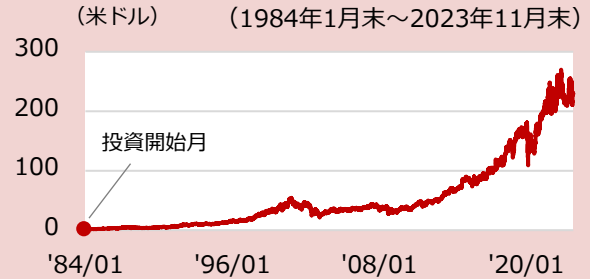
(出所) ブルームバーグ、ウォルター・スコット、BNYメロン・インベストメント・マネジメント

組入銘柄のご紹介 (3/10)

11. ADP

アメリカ

人事関連サービス会社。給与や人的資本管理などのソフトウェアやサービスを提供。長い歴史や高いブランド力、広範な販売網などを背景に同業他社に対して優位性を持つ。人事関連アウトソースへの構造的な需要が続く中、成長が見込まれる。同社のデータに基づく「ADP雇用統計」は市場参加者からの注目度が高い。



12. コンパス・グループ

イギリス

世界最大のフードケータリング企業。業界のリーダーとして強力な購買力を持ち、ライバルよりも高い価格競争力がある。世界的にフードサービスのアウトソースの需要は高まっており成長を期待。



13. ストライカー

アメリカ

医療・手術用機器や人工関節、骨接合用品などを生産する。高齢化に伴い、人工関節などへの構造的な需要増加の恩恵が見込まれる。



14. インテュイティブ・サージカル

アメリカ

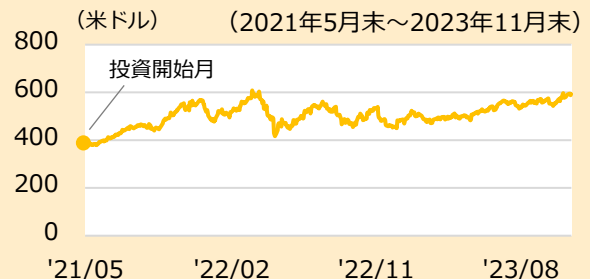
遠隔手術ロボットシステム「ダヴィンチ」で知られる手術設備メーカー。手術ロボット分野で圧倒的シェア。導入後もメンテナンスで継続的に収益獲得。内視鏡超音波カッター、その他の手術用具も製造する。



15. コストコ・ホールセール

アメリカ

会員制の倉庫型店舗「コストコ」を運営する小売チェーンで、同業態のトッププレーヤー。限られた商品を安く大量に買い付け、魅力的な価格で販売し、会員数を拡大するという好循環を実現。今後も、メンバーシップの継続率の向上に加えて、メンバー当たりの購入金額の増加による既存店売上の拡大が同社の安定かつ高い成長に繋がると予想。



※当資料の中で個別企業名が記載されている場合、それらはあくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドへの組み入れや今後組み入れることを、示唆・保証するものではありません。国・地域名については、原則としてMSCI Inc.が提供するリスク所在国・地域に基づいて表示しています。各グラフの期間は、投資を開始した月の月末からとしています。

なお投資開始時期はウォルター・スコットが用いる同様の運用プロセスにより運用するいずれかの戦略で投資を開始した時期を示しており、当ファンドにおける投資開始時期とは異なります。上記はウォルター・スコットの助言に基づき大和アセットマネジメントが運用を行うウォルター・スコット優良成長企業ファンドの組入銘柄についてご紹介したものです。また、当ファンドの将来の成果を示唆・保証するものではありません。

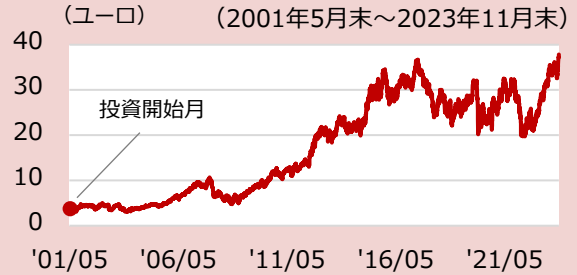
(出所) ブルームバーグ、ウォルター・スコット、BNYメロン・インベストメント・マネジメント

組入銘柄のご紹介 (4/10)

16. インディテックス

スペイン

ZARAなどのブランドを有するアパレルメーカー。衣服、靴、アクセサリー、家庭関連製品をデザイン、製造し、世界各国で販売する。ZARAの他にブル&ベア、マッシモ・ドゥッティ、ベルシュカ、ストラディヴァリウス、ザラ・ホームなどのブランドを抱える。



17. ロレアル

フランス

化粧品分野の世界的リーダー。30を超える国際ブランドで構成される多様なポートフォリオを有している。世界的なアンチエイジングや男性化粧品消費の増加が主な成長機会。



18. ファスナル

アメリカ

工業・建築用品の業者向け卸販売大手。小規模企業が乱立する業界において最大規模の企業であり、同業他社は規模の経済などの面で対抗することが難しく、今後もシェアを拡大すると期待される。



19. キーエンス

日本

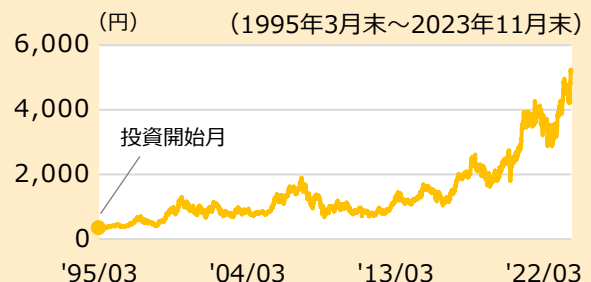
工場の自動化などに用いられるセンサーや測定機器の大手サプライヤー。生産の大部分をアウトソースし、製品開発や営業に注力。直販体制を採用、顧客のニーズに合わせて製品・サービスをカスタマイズし、高い利益率を誇る。



20. 信越化学工業

日本

合成樹脂や化学肥料などの化学品、また半導体シリコンおよび石英などの電子材料の製造および販売を行う。卓越した実績を持つ超一流の化学、電子材料事業を有しており、高い収益性の下、堅実な成長を実現することが期待される。



※当資料の中で個別企業名が記載されている場合、それらはあくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドへの組み入れや今後組み入れることを、示唆・保証するものではありません。国・地域名については、原則としてMSCI Inc.が提供するリスク所在国・地域に基づいて表示しています。各グラフの期間は、投資を開始した月の月末からとしています。

なお投資開始時期はウォルター・スコットが用いる同様の運用プロセスにより運用するいずれかの戦略で投資を開始した時期を示しており、当ファンドにおける投資開始時期とは異なります。上記はウォルター・スコットの助言に基づき大和アセットマネジメントが運用を行うウォルター・スコット優良成長企業ファンドの組入銘柄についてご紹介したものです。また、当ファンドの将来の成果を示唆・保証するものではありません。

(出所) ブルームバーグ、ウォルター・スコット、BNYメロン・インベストメント・マネジメント

Daiwa Asset Management

組入銘柄のご紹介 (5/10)

21. TSMC

台湾

半導体の製造を受託するファウンドリーのリーダー企業。半導体の製造をアウトソースする流れは構造的なものであり、同社は高い技術力や生産能力、大規模な設備投資に耐えられる財務力を兼ね備え、主要なプレーヤーであり続けると見込む。



22. ナイキ

アメリカ

大手スポーツ用品企業であり、そのロゴマークは世界中で認知されている。近年はデジタル技術を活用し、新製品開発やサプライチェーン、オンライン通販などの改善・最適化に取り組んでおり、成長の加速や利益率のさらなる上昇が期待される。



23. テキサス・インスツルメンツ

アメリカ

アナログ半導体の最大手メーカーで高いシェアを持つ。音や光、温度、圧力といった情報とデジタル信号の変換を行うアナログ半導体は、スマートフォンや自動車など幅広い製品に使われている。



24. ペイチェックス

アメリカ

中小企業向けに給与処理ソフトウェアや、包括的な給与・人事アウトソーシングサービスなどを提供する給与・人事関連サービス企業。給料管理のアウトソース需要は増加傾向にあり、また既存顧客に追加サービスや製品を販売することも行う。利益率の高いビジネスモデルであり、その収益をソフトウェアなどに投資することで、既存顧客の維持や新規顧客の獲得といった好循環を維持できると予想。



25. LVMHモエヘネシー・ルイヴィトン フランス

フランス・パリを本拠地とする世界最大のラグジュアリー企業。ファッションやジュエリー、時計、ブランドなどさまざまなビジネスを世界中で展開しており、安定した利益成長を実現している。



※当資料の中で個別企業名が記載されている場合、それらはあくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドへの組み入れや今後組み入れることを、示唆・保証するものではありません。国・地域名については、原則としてMSCI Inc.が提供するリスク所在国・地域に基づいて表示しています。各グラフの期間は、投資を開始した月の月末からとしています。

なお投資開始時期はウォルター・スコットが用いる同様の運用プロセスにより運用するいずれかの戦略で投資を開始した時期を示しており、当ファンドにおける投資開始時期とは異なります。上記はウォルター・スコットの助言に基づき大和アセットマネジメントが運用を行うウォルター・スコット優良成長企業ファンドの組入銘柄についてご紹介したものです。また、当ファンドの将来の成果を示唆・保証するものではありません。

(出所) ブルームバーグ、ウォルター・スコット、BNYメロン・インベストメント・マネジメント

組入銘柄のご紹介 (6/10)

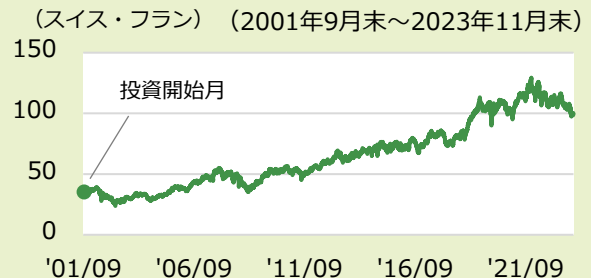
26. コグニザント・テクノロジー・ソリューションズ アメリカ

ITサービス会社。顧客には金融機関やヘルスケア企業が多く、長期契約が基本。顧客近くのオンサイトチームとインドのオフサイトチームを活用して、サービスを提供。



27. ネスレ スイス

「ネスレ」、「キットカット」などのブランドで知られる食品会社。多様な製品カテゴリーを持ち、世界で販売を行う。今後は、新興国の成長による需要増加に加え、製品カテゴリーの拡充、高い開発能力を生かしたプレミアム製品の売り上げ拡大などが成長をけん引するとみる。



28. オールド・ドミニオン・フレート・ライン アメリカ

多数の配送先に多様な荷物を配達する小口トラック運送を手掛ける陸運会社。Eコマースの浸透に伴い需要が拡大しているが、米国全土にわたる物流拠点や高度なノウハウが必要であり、参入障壁は高い。また、高い納期順守率や低いクレーム率など、同業他社に比べ、サービスの質が優れており、高い価格設定や市場シェアの獲得を実現。今後も、効率的な物流ネットワークや規模の経済、高い価格決定力を追い風に成長を見込む。



29. カナディアン・ナショナル・レールウェイ カナダ

太平洋、大西洋、メキシコ湾へのアクセスを誇り、約2万マイルの路線ネットワークを持つ貨物鉄道会社。鉄道は最も低コストかつエネルギー効率の高い地上輸送手段であり、ドライバー不足や環境負荷などの面からトラックによる長距離輸送と比較しても優位性があると考えられる。資本集約的な産業であることに加えて規制面でも参入障壁が非常に高い。また、豊富なネットワークと、鉄道は貨物輸送の起点になることから、価格決定力が高い。



30. シスコシステムズ アメリカ

大手通信機器メーカー。世界で事業を行うことによる規模の経済、多額の研究開発投資や豊富な製品ラインアップ、顧客との強固な関係などを背景に引き続き業界のリーディングカンパニーとして業績拡大が期待される。



※当資料の中で個別企業名が記載されている場合、それらはあくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドへの組み入れや今後組み入れることを、示唆・保証するものではありません。国・地域名については、原則としてMSCI Inc.が提供するリスク所在国・地域に基づいて表示しています。各グラフの期間は、投資を開始した月の月末からとしています。

なお投資開始時期はウォルター・スコットが用いる同様の運用プロセスにより運用するいずれかの戦略で投資を開始した時期を示しており、当ファンドにおける投資開始時期とは異なります。上記はウォルター・スコットの助言に基づき大和アセットマネジメントが運用を行うウォルター・スコット優良成長企業ファンドの組入銘柄についてご紹介したものです。また、当ファンドの将来の成果を示唆・保証するものではありません。

(出所) ブルームバーグ、ウォルター・スコット、BNYメロン・インベストメント・マネジメント

組入銘柄のご紹介 (7/10)

31. A I Aグループ

香港

アジア（除く日本）でプレゼンスのある生命保険会社。1919年の創業以来、生命保険事業を拡大してきた。同社のターゲットであるアジアには、巨大な市場機会があり、同業他社に比べ規模は圧倒的。



32. エドワーズ・ライフサイエンス

アメリカ

高齢化などを理由に患者が増加している、重度の循環器疾患である大動脈弁狭窄（きょうさく）症（AS）治療の代表的企業。低侵襲で画期的なアプローチである経カテーテル的大動脈弁置換術（TAVR）のパイオニア。



33. CSL

オーストラリア

医薬品会社。人の血液に由来する成分から作られ、免疫不全などの治療に用いられる血漿（けっしょう）分画製剤が主力製品。同製品は、政府による規制が厳しく、また大量の血液を確保する必要があり、高い参入障壁を持つ。インフルエンザ用ワクチンなども手掛ける。同社の製品が必要な患者数の増加に加え、より高い利益率の製品への需要シフトも期待される。



34. ロシュ・ホールディング

スイス

医薬品と診断薬の二つの事業を主軸とする世界有数の製薬会社。高い研究開発能力を持つ。



35. ASMLホールディング

オランダ

半導体露光装置で世界シェアトップ。最先端半導体の量産に必要な極端紫外線（EUV）露光装置では独占状態。長期的に自動運転やクラウドコンピューティング、人工知能など、半導体の需要は構造的に拡大し続けると予想しており、同社はその多大な恩恵が期待できる。



※当資料の中で個別企業名が記載されている場合、それらはあくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドへの組み入れや今後組み入れることを、示唆・保証するものではありません。国・地域名については、原則としてMSCI Inc.が提供するリスク所在国・地域に基づいて表示しています。各グラフの期間は、投資を開始した月の月末からとしています。

なお投資開始時期はウォルター・スコットが用いる同様の運用プロセスにより運用するいずれかの戦略で投資を開始した時期を示しており、当ファンドにおける投資開始時期とは異なります。上記はウォルター・スコットの助言に基づき大和アセットマネジメントが運用を行うウォルター・スコット優良成長企業ファンドの組入銘柄についてご紹介したものです。また、当ファンドの将来の成果を示唆・保証するものではありません。

(出所) ブルームバーグ、ウォルター・スコット、BNYメロン・インベストメント・マネジメント

組入銘柄のご紹介 (8/10)

36. ウォーターズ

アメリカ

高性能液体色層分析（クロマトグラフィー）製品とサービスを提供。製品は、医薬品、化学品、環境検査など幅広い産業を対象として世界で販売される。市場のグローバル化により、規制と安全性において最高水準のものが求められるようになり、企業は適切な分析装置への投資が必要不可欠となってくる。



37. エクスペリアン

イギリス

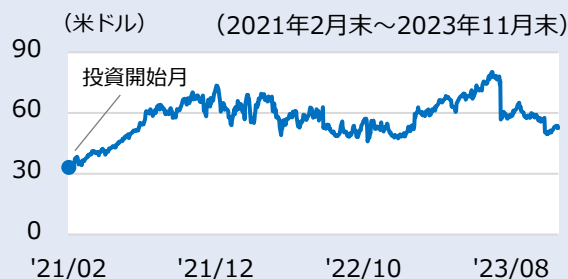
信用調査会社。個人や企業の信用情報を金融機関などに提供する。また、信用情報データを分析するツールも提供している。同社の保有するデータは膨大なものであり、高い参入障壁を持ち、また経済のデジタル化に伴い、重要性も増している。



38. フォーティネット

アメリカ

大手ネットワークセキュリティー企業。サイバー攻撃の対象範囲が拡大し、脅威が急増している中、急速に成長するネットワークセキュリティー市場でシェアを拡大している。



39. SMC

日本

主に空気圧機器を製造販売。多くの産業で人件費の増加などを背景に自動化拡大の動きがあり、長期的な需要拡大の恩恵が期待できる。



40. ザ・ウォルト・ディズニー・カンパニー

アメリカ

「ディズニーランド」などのテーマパークの運営や映像コンテンツの制作・配信などを手掛ける。ミッキーマウスやマーベルなどの世界的に人気のある知的財産を生かした成長が見込まれる。



※当資料の中で個別企業名が記載されている場合、それらはあくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドへの組み入れや今後組み入れることを、示唆・保証するものではありません。国・地域名については、原則としてMSCI Inc.が提供するリスク所在国・地域に基づいて表示しています。各グラフの期間は、投資を開始した月の月末からとしています。

なお投資開始時期はウォルター・スコットが用いる同様の運用プロセスにより運用するいずれかの戦略で投資を開始した時期を示しており、当ファンドにおける投資開始時期とは異なります。上記はウォルター・スコットの助言に基づき大和アセットマネジメントが運用を行うウォルター・スコット優良成長企業ファンドの組入銘柄についてご紹介したものです。また、当ファンドの将来の成果を示唆・保証するものではありません。

(出所) ブルームバーグ、ウォルター・スコット、BNYメロン・インベストメント・マネジメント

Daiwa Asset Management

組入銘柄のご紹介 (9/10)

41. プルーデンシャル

イギリス

保険会社。中間所得者層が拡大していることに加え、保険加入率が低いことから成長余地の豊富なアジアを中心に事業を展開、広範な保険代理店網や金融機関との強固な関係を持つ。長い歴史や高いブランド力、強固な財務力などを背景に、保険加入者からの信頼が厚い。



42. オライリー・オートモーティブ

アメリカ

自動車のアフターマーケット（修理・整備・改造用）部品、工具、各種機器等の専門小売。自動車の耐用年数が延びていることや、より専門的なサービス提供が求められるようになってきていることもあり、アフターマーケット市場の規模は構造的な拡大が見込まれる。早くて確実な商品の供給体制が構築されている同社は、車の修理工場で働くプロなどから支持され、売上高・利益を伸ばし続けている。今後も優れた物流インフラなどの強みを活かして、持続的かつ安定的な成長を見込む。



43. ダッソー・システムズ

フランス

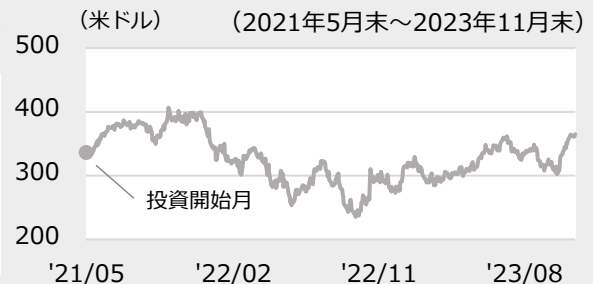
フランスのソフトウェア開発会社。参入障壁の高い3Dデザインや製品ライフサイクル管理（PLM）ソフトウェアなどを提供。研究開発に多額の投資を行い、革新的な製品を提供している。



44. ムーティーズ

アメリカ

1世紀にわたり、信用格付け業界のトッププレーヤーとして君臨。クレジット調査・分析サービス、リスク管理ソフトウェアなども提供し、収益の多くが継続的な契約に基づく。長期にわたり蓄積してきた信用力やブランド力、高度な専門性、データなどが参入障壁となっており、高い価格支配力を持つ。



45. ウェスト・ファーマシューティカル・サービス アメリカ

医薬品包装材メーカー。同事業は、高齢化等に伴い構造的な需要拡大が見込まれており、参入障壁も高い。また、バイオ医薬品市場の拡大などにより、利益率の高い複雑かつ高度な製品への需要が高まっており、中長期的な成長を期待。



※当資料の中で個別企業名が記載されている場合、それらはあくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドへの組み入れや今後組み入れることを、示唆・保証するものではありません。国・地域名については、原則としてMSCI Inc.が提供するリスク所在国・地域に基づいて表示しています。各グラフの期間は、投資を開始した月の月末からとしています。

なお投資開始時期はウォルター・スコットが用いる同様の運用プロセスにより運用するいずれかの戦略で投資を開始した時期を示しており、当ファンドにおける投資開始時期とは異なります。上記はウォルター・スコットの助言に基づき大和アセットマネジメントが運用を行うウォルター・スコット優良成長企業ファンドの組入銘柄についてご紹介したものです。また、当ファンドの将来の成果を示唆・保証するものではありません。

(出所) ブルームバーグ、ウォルター・スコット、BNYメロン・インベストメント・マネジメント

Daiwa Asset Management

組入銘柄のご紹介（10/10）

46.コグネックス

アメリカ

画像検査装置大手。同装置は、物流や製造工程において使用され、自動化と品質管理に貢献する。産業の自動化というトレンドを追い風に業績拡大が見込まれる。



47.ロンザ

スイス

バイオ医薬品などの医薬品受託製造のトッププレーヤー。製薬業界のイノベーションの中心となっているバイオテック企業や世界の製薬大手などからのアウトソース需要の受け皿となり、業界のリーダーとして、同業他社を上回る高い成長を実現すると見込む。コロナ禍では、米モデルナのワクチン製造を担い、重要な役割を果たした。



※当資料の中で個別企業名が記載されている場合、それらはあくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドへの組み入れや今後組み入れることを、示唆・保証するものではありません。国・地域名については、原則としてMSCI Inc.が提供するリスク所在国・地域に基づいて表示しています。各グラフの期間は、投資を開始した月の月末からとしています。なお投資開始時期はウォルター・スコットが用いる同様の運用プロセスにより運用するいずれかの戦略で投資を開始した時期を示しており、当ファンドにおける投資開始時期とは異なります。上記はウォルター・スコットの助言に基づき大和アセットマネジメントが運用を行うウォルター・スコット優良成長企業ファンドの組入銘柄についてご紹介したものです。また、当ファンドの将来の成果を示唆・保証するものではありません。

ファンドの目的・特色

ファンドの目的

- ・日本を含む世界の株式の中から、持続的な成長力を有すると判断される企業の株式に投資し、信託財産の成長をめざします。

ファンドの特色

- ・日本を含む世界の株式の中から、持続的な成長力を有すると判断される企業の株式に投資します。
- ・運用にあたっては、ウォルター・スコット・アンド・パートナーズ・リミテッドから助言を受けます。
- ・毎年 5 月 17 日および 11 月 17 日（休業日の場合翌営業日）に決算を行ない、収益分配方針に基づいて収益の分配を行ないます。

投資リスク

- 当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、**投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。**基準価額の主な変動要因は、以下のとおりです。

株価の変動 (価格変動リスク・信用リスク)	株価は、政治・経済情勢、発行企業の業績、市場の需給等を反映して変動します。発行企業が経営不安、倒産等に陥った場合には、投資資金が回収できなくなることもあります。組入銘柄の株価が下落した場合には、基準価額が下落する要因となり、投資元本を割込むことがあります。 新興国の証券市場は、先進国の証券市場に比べ、一般に市場規模や取引量が小さく、流動性が低いことにより本来想定される投資価値とは乖離した価格水準で取引される場合もあるなど、価格の変動性が大きくなる傾向が考えられます。
為替変動リスク	外貨建資産については、資産自体の価格変動のほか、当該外貨の円に対する為替レートの変動の影響を受けます。 組入外貨建資産について、当該外貨の為替レートが円高方向に進んだ場合には、基準価額が下落する要因となり、投資元本を割込むことがあります。 特に、新興国の為替レートは短期間に大幅に変動することがあり、先進国と比較して、相対的に高い為替変動リスクがあります。
カントリー・リスク	投資対象国・地域において、政治・経済情勢の変化等により市場に混乱が生じた場合、または取引に対して新たな規制が設けられた場合には、基準価額が予想外に下落したり、方針に沿った運用が困難となることがあります。 新興国への投資には、先進国と比べて大きなカントリー・リスクが伴います。
その他	解約資金を手当てするため組入証券を売却する際、市場規模や市場動向によっては市場実勢を押下げ、当初期待される価格で売却できないこともあります。この場合、基準価額が下落する要因となります。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

その他の留意点

- 当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第 37 条の 6 の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。
- 当ファンドは、大量の解約が発生し短期間で解約資金を手当てする必要が生じた場合や主たる取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスク、取引量が限られてしまうリスクがあります。これにより、基準価額にマイナスの影響を及ぼす可能性や、換金の申込みの受け付けが中止となる可能性、換金代金のお支払いが遅延する可能性があります。

ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用

	料 率 等	費 用 の 内 容
購 入 時 手 数 料	販売会社が別に定める率 (上限) <u>3.3%(税抜3.0%)</u>	購入時の商品説明または商品情報の提供、投資情報の提供、 取引執行等の対価です。
信 託 財 産 留 保 額	ありません。	—

投資者が信託財産で間接的に負担する費用

	料 率 等	費 用 の 内 容	
運 用 管 理 費 用 (信 託 報 酬)	<u>年率1.727%</u> (<u>税抜1.57%</u>)	運用管理費用の総額は、日々の信託財産の純資産総額に 対して左記の率を乗じて得た額とします。運用管理費用は、 毎日計上され日々の基準価額に反映されます。	
配 分 (税 抜) (注 1)	委 託 会 社	年率0.90%	ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額 の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価です。
	販 売 会 社	年率0.65%	運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価です。
	受 託 会 社	年率0.02%	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価です。
そ の 他 の 費 用・ 手 数 料	(注 2)	監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・ オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合 の費用等を信託財産でご負担いただきます。	

(注1)「運用管理費用の配分」には、別途消費税率を乗じた額がかかります。

(注2)「その他の費用・手数料」については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。

※購入時手数料について、くわしくは販売会社にお問合わせ下さい。

※運用管理費用の信託財産からの支払いは、毎計算期末または信託終了時に行なわれます。

※手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

お申込みメモ

購入単位	最低単位を1円単位または1口単位として販売会社が定める単位
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額（1万口当たり）
購入代金	販売会社が定める期日までにお支払い下さい。
換金単位	最低単位を1口単位として販売会社が定める単位
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額（1万口当たり）
換金代金	原則として換金申込受付日から起算して5営業日目からお支払いします。
申込受付中止日	① ニューヨーク証券取引所またはロンドン証券取引所の休業日 ② ①のほか、一部解約金の支払い等に支障を来すおそれがあるとして委託会社が定める日 (注) 申込受付中止日は、販売会社または委託会社にお問合わせ下さい。
申込締切時間	午後3時まで（販売会社所定の事務手続きが完了したものを）
換金制限	信託財産の資金管理を円滑に行なうために大口の換金申込みには制限があります。
購入・換金申込受付の中止および取消し	金融商品取引所等における取引の停止、外国為替取引の停止その他やむを得ない事情が発生した場合には、購入、換金の申込みの受け付けを中止すること、すでに受け付けた購入、換金の申込みを取消すことがあります。
繰上償還	<ul style="list-style-type: none"> ● ウォルター・スコット・アンド・パートナーズ・リミテッドと締結した投資助言契約が終了し、マザーファンドが繰上償還することとなった場合には、受託会社と合意のうえ、信託契約を解約し、信託を終了（繰上償還）させます。 ● 次のいずれかの場合には、委託会社は、事前に受益者の意向を確認し、受託会社と合意のうえ、信託契約を解約し、繰上償還できます。 <ul style="list-style-type: none"> ・受益権の口数が30億口を下ることとなった場合 ・信託契約を解約することが受益者のため有利であると認めるとき ・やむを得ない事情が発生したとき
収益分配	年2回、収益分配方針に基づいて収益の分配を行いません。 (注) 当ファンドには、「分配金再投資コース」と「分配金支払いコース」があります。なお、お取扱い可能なコースおよびコース名については異なる場合がありますので、販売会社にお問合わせ下さい。
課税関係	課税上は株式投資信託として取扱われます。配当控除、益金不算入制度の適用はありません。公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度の適用対象です。なお、当ファンドの非課税口座における取扱いは販売会社により異なる場合がありますので、くわしくは、販売会社にお問合わせ下さい。 ※税法が改正された場合等には変更される場合があります。

設定・運用:

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

商号等

大和アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第352号

加入協会

一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

※詳しくは「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

Daiwa Asset Management

当資料のお取扱いにおけるご注意

- 当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和アセットマネジメント株式会社が作成したものです。
- 当ファンドのお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容を必ずご確認くださいのうえ、ご自身でご判断ください。
- 投資信託は値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失はすべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。
- 投資信託は預金や保険契約とは異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は投資者保護基金の対象ではありません。
- 当資料は信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。記載する指数・統計資料等の知的所有権、その他一切の権利はその発行者および許諾者に帰属します。また、税金、手数料等を考慮しておりませんので、投資者の皆さまの実質的な投資成果を示すものではありません。記載内容は資料作成時点のものであり、予告なく変更されることがあります。記載する投資判断は現時点のものであり、将来の市況環境の変動等を保証するものではありません。
- 当資料中で個別企業名が記載されている場合、あくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドに今後組み入れることを、示唆・保証するものではありません。
- 分配金は収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

ウォルター・スコット優良成長企業ファンド（資産成長型）

販売会社名（業態別、50音順） （金融商品取引業者名）		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 第二種金融商 品取引業協会
株式会社イオン銀行 (委託金融商品取引業者 マネックス証券株式会社)	登録金融機関	関東財務局長(登金)第633号	○			
株式会社SBI新生銀行 (委託金融商品取引業者 株式会社SBI証券)	登録金融機関	関東財務局長(登金)第10号	○	○		
株式会社SBI新生銀行 (委託金融商品取引業者 マネックス証券株式会社)	登録金融機関	関東財務局長(登金)第10号	○	○		
株式会社七十七銀行	登録金融機関	東北財務局長(登金)第5号	○	○		
株式会社東和銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第60号	○			
豊田信用金庫	登録金融機関	東海財務局長(登金)第55号	○			
平塚信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第196号				
PayPay銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長(登金)第624号	○	○		
株式会社北洋銀行	登録金融機関	北海道財務局長(登金)第3号	○	○		
三井住友信託銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長(登金)第649号	○	○	○	
米子信用金庫	登録金融機関	中国財務局長(登金)第50号				
あかつき証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第67号	○	○	○	
auカブコム証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第61号	○	○	○	○
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第44号	○	○		○
七十七証券株式会社	金融商品取引業者	東北財務局長(金商)第37号	○			
北洋証券株式会社	金融商品取引業者	北海道財務局長(金商)第1号	○			
松井証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第164号	○	○		
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第165号	○	○	○	○
めぶき証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第1771号	○			
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○
リテラ・クリア証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第199号	○			

上記の販売会社は今後変更となる場合があります。また、販売会社によって、新規のご購入の取扱いを行っていない場合や、お申込み方法・条件等が異なります。くわしくは、販売会社にお問合わせ下さい。